

文化財の見方・楽しみ方 18

～南池袋小学校通学区域の巻～

今回は、南池袋小学校の通学区域にある国重要文化財の雑司ヶ谷鬼子母神堂について紹介します。この鬼子母神堂の始まりは戦国時代にさかのぼります。戦国時代中期に、鬼子母神という仏像が雑司が谷の村人によってお堂にまつられたといわれ、江戸時代になって現在の建物が建てられました。現在の建物は、本殿・相の間・拝殿をつなげた建築で、このような建築の様式を権現造といいます。

そのうち、後ろ側の黒い漆塗りの建物が本殿です。本殿は、広島城主の浅野氏の正室、満姫（加賀藩主前田利常の娘）によって、寛文4年（1664）に建てられました。外観が神社の様式でありながら、内部は仏教の様式となっています。細かな装飾に当時の安芸国（現在の広島県）で流行っていた寺社建築の特徴がみられます。

本殿の前にある大きな建物が、相の間と拝殿です。この2つの建物は、元禄13年（1700）に建てられ、徳川幕府による建築の決まりを守った様式となっています。鬼子母神堂は江戸時代の中でも2つの違った造形やデザインを備えた建築であり、歴史的な価値が高いことから、平成28年（2016）に国の重要文化財に指定されました。

境内には、室町時代後期に植えたというイチヨウの木、参道には戦国時代に雑司ヶ谷の村人が奉納したというケヤキ並木が残っており、ともに東京都の天然記念物に指定されています。江戸時代に描かれた『江戸名所図会』には、鬼子母神堂周囲の様子も描かれていて、鬼子母神堂や法明寺の周りには森林が広がっていました。雑司が谷の歴史と自然を実際に歩いて体感してみませんか？

※鬼子母神の「鬼」の字は一角目の点がありません。



▲『江戸名所図会』に描かれる雑司が谷の文化財・史跡

お問合せ 庶務課文化財グループ 3981-1190

秋山放課後対策課長の

つぶやき



部活動について。中学から高校1年まで、そして就職してからもバスケット部でした。スポーツの中で一番好きだけど、本気で打ち込んだのか??? 私的には、“ガチ”ではなく“ゆるい”参加でした。

そんな私が職場の軽音部に入れてもらったのが5年前。やりたいことにやっとたどり着けたのかな。

やりたいことを見つけて頑張っている人→そのまま進んでください。でも、進路変更しても全然OK! まだ、見つかっていない人→焦ることないです。見つかるまで、いろんなことにチャレンジしてみてください。そんなみなさんを応援できるようにになりたいです。

ひとりじゃないよ 相談してね

豊島区ははじめ根絶に向けて「豊島区はじめ防止対策推進条例」を制定しています。

● 豊島区教育センター教育相談

名前を言わなくても相談できるよ。LGBTなどの相談もどうぞ。

03-3983-0094

開設日時：月～土曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時～12時、午後1時～5時

● 豊島区子ども家庭支援センター

保護者の方の子育てについての相談や、地域で気になるお子さんの相談もできます。子どもの悩みも相談できるよ。

東部子ども家庭支援センター 03-5980-5275、0120-618-471

西部子ども家庭支援センター 03-5966-3131

開設日時：月曜日～金曜日 午前9時～午後6時 / 土曜日：午前9時～午後5時

● 豊島区子ども若者総合相談「アシスとしま」

子供からおおむね39歳までの若者の悩み、困りごとは「アシスとしま」へ！

03-4566-2476

受付日時：月曜日～金曜日 8時30分～16時30分
（祝日・年末年始を除く）

タブレットからも相談できます



● すずらんスマイルプロジェクト

生きづらさを感じる10代から20代の若い女性を支援するため、豊島区役所で生まれたプロジェクトです。どんなことでも大丈夫。あなたの“なんとなく”を聞かせてください。

詳しくはこちら▼

